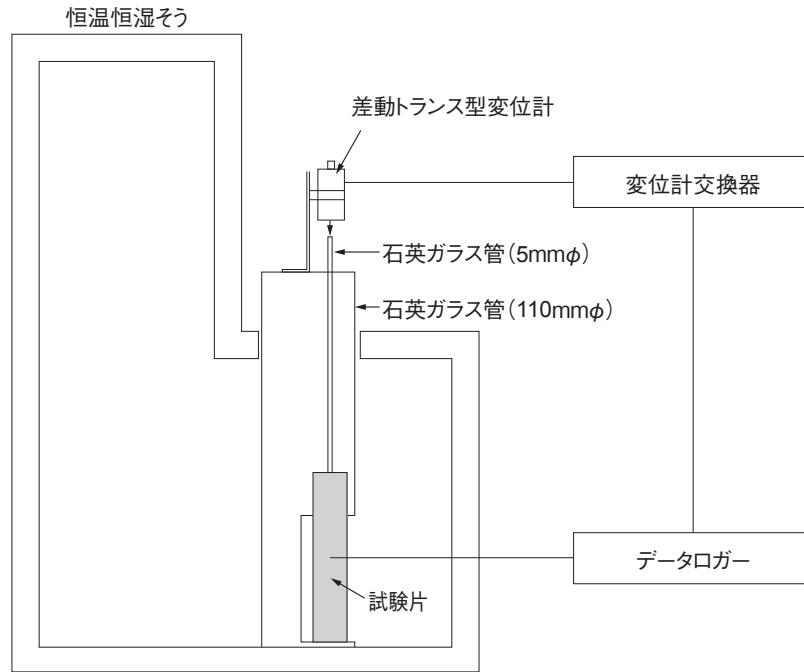


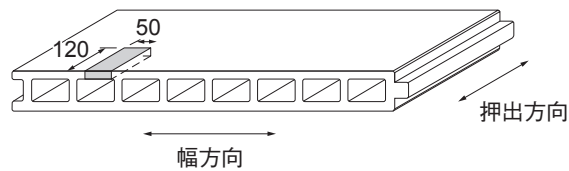
試験項目 熱線膨張率

試験方法 線膨張率は、差動トランス型変位計を用いた押棒式変位法によって測定した。



測定方法の概要

試験体 MNH-6060A
 試験体の大きさ
 幅 50mm
 長さ 120mm
 厚さ ホロ一部



試験結果

試験体 No.	線膨張率 ($\times 10^{-6}/^{\circ}\text{C}$)	
	押出し方向	
	- 10 ~ 60 $^{\circ}\text{C}$	60 ~ 130 $^{\circ}\text{C}$
1	8.1	-
2	10.3	5.1
3	10.8	3.4
平均値	9.7	4.2

試験場所 (一財) 建材試験センター